



市議会 だより



くま

題字：久喜高等学校書道部 鈴木 礼奈さん



♪おせんべ焼けたかな♪

ほぼ
3分
でわかる

忙しいあなたに贈る!



一般質問 22人が登壇
議案:市長提出32件、議員提出6件
議案質疑 14議案に延べ26人
討論 5議案に延べ9人

議案第44号

一般会計補正予算(8号)



主要事業

ごみ処理施設整備推進事業

◆新ごみ処理施設の整備費用が、契約後に物価が高騰したので**債務負担行為**を設定する。(設定期間は令和10年度まで)

36億7997万5000円

※債務負担行為は将来、予算に措置するもの。



学校給食運営事業

◆給食米の価格高騰に伴い、公費負担額を引き上げ、給食の質の維持、保護者負担を軽減する。

1357万4000円



梨の安定生産のための機器導入に対する補助

◆市の特産品である梨の安定生産のため補助を行う。

58万4000円



小・中学校への屋外AEDの設置

◆ふるさと納税寄附金などを財源に市内小中学校31校に設置する。

243万5000円



11月26日から
12月20日まで

11月
定例会議
ダイジエスト

議案第51号 財産の処分



◆菖蒲学校給食センター跡地を売却する。
(売却価格) **2億574万円** (売却先) 株式会社ペリカン

議案第52~55号

下記の事業者を指定管理者に指定

- ◆(久喜市社会福祉協議会) … 「けやきの木」「くりの木」
- (啓和会) … 「いちょうの木」「のぞみ園」「ゆう・あい」「あゆみの郷」
- (久喜同仁会) … 「偕楽荘」
- (毎日・首都圏共同事業体) … 「菖蒲運動公園」

議案第65号 人事院勧告による職員給与の改定

◆若年層に重点を置いた給与改定

議案第66号 久喜市公平委員会委員の選任

議案第67~69号 久喜市人権擁護委員の推薦

議員提出議案第2号 議員報酬等を減額する条例 →P17へ

令和6年11月定例会議 ピックアップ!

議案第44号 一般会計補正予算(8号)

新ごみ処理施設の建設費が 物価高騰により増額へ 約36.8億円 (債務負担行為)



議会



増額のうち事業者負担は1%だが根拠は?

単に増額するだけでなく、ごみ処理機能とは関係ない付帯設備を減らす等、コスト削減の検討はしたのか?

契約に基づき事業者の負担は1%になるインフレスライドを適用した。

地元の皆様のご要望を踏まえた施設は、どれ一つ欠かすことが出来ないため、コスト削減の検討はしていない。

久喜市



梨の安定生産のための補助を開始 約58万円



議会



補助による効果は?

農業生産人口は減少している。金銭的な補助についてどう考えるか?

梨の人工授粉に使用する花粉を効率的に確保することが可能になる。

農業者が様々なリスクを考えながら経営をしていくべきだが、目的に応じた支援を行っていくことが必要。

久喜市



屋外AEDを全小中学校に設置へ 約240万円



議会



設置のスケジュールは?

AEDを使える人を増やすための取り組みは?

令和7年1月に設置業者の入札を行い3月末までに全校に設置する。

広く市民の皆様へ周知を図りたい。AEDの操作技術の習得に関する情報提供にも努めていく。

久喜市



報告第22号 賃貸借契約の締結の報告

東鷲宮ヤオコー2階の賃貸借契約を締結 約28億円 (契約額)



議会



30年の契約額の内訳は?

「交渉の記録が残っていない」との報道もあるが。

内装工事費約5億円、賃料約18億円、共益費約4億円など。

担当者の顔合わせを目的としていたので、協議記録を作成していなかった。メールは保存容量の関係で削除した。

久喜市



令和6年11月定例会議 提出議案とその結果

○…賛成 ×…反対 ▲…除斥 △…欠席 ※議長は採決に加わらないため「-」で表示
付託委員会 (総)…総務常任委員会 (福)…福祉健康常任委員会 (建)…建設上下水道常任委員会 (教)…教育環境常任委員会 (予)…予算決算常任委員会

Table with columns for proposal number, content, and voting results by committee member. Includes categories for Mayor (市長) and Councilors (議員).

全員賛成で可決・同意となった議案

市長提出議案

- 45号 令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)(福)
46号 令和6年度介護保険特別会計補正予算(第2号)(福)
47号 令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)(福)
48号 令和6年度水道事業会計補正予算(第2号)(建)
49号 地域包括支援センターの支援事業を常勤換算や職員配置で柔軟に対応出来るよう条例を改正する(福)
50号 学校施設を整備するための基金を設置する条例(教)
51号 菖蒲学校給食センター跡地を2億574万円で榊ペリカンに売却(総)
52号 久喜市けやきの木、久喜市くりの木の指定管理者を社会福祉法人久喜市社会福祉協議会とする(福)

- 53号 久喜市いちょうの木、久喜市立のぞみ園、久喜市ゆう・あい及び久喜市あゆみの郷の指定管理者を社会福祉法人啓和会とする(福)
54号 久喜市偕楽荘の指定管理者を社会福祉法人久喜同仁会とする(福)
55号 菖蒲運動公園の指定管理者を毎日・首都圏共同事業体とする(建)
56号 都市公園条例から市民プールに関する文言を削除するため一部を改正する
58号 令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
59号 令和6年度介護保険特別会計補正予算(第3号)
60号 令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
61号 令和6年度土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)

- 62号 令和6年度水道事業会計補正予算(第3号)
63号 令和6年度下水道事業会計補正予算(第2号)
66号 公平委員会委員の選任 中村 美恵子氏
67号 人権擁護委員の推薦 佐々木 伸世氏
68号 人権擁護委員の推薦 進藤 律子氏
69号 人権擁護委員の推薦 篠田 和枝氏

議員提出議案

- 2号 市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例(長期欠席時の報酬減額)
意見 地方財政の充実・強化に関する意見書
意見 介護事業者、介護職員や介護報酬引き上げの再改定を求める意見書



議案に対する討論

44号 一般会計補正予算(給食費支援、小中学校の屋外AED設置、新ごみ処理施設の債務負担行為、梨の花粉採取機器導入の補助等)

【反対】ごみ処理施設建設・運営事業費の物価高騰について市が採用したインフレスライドの「急激なインフレ」は政府も判断していない。労務単価も外国人労働者の安さを反映していない。ムダで豪華な25億円の見直しこそ必要。(杉野議員)

【賛成】債務負担行為で新ごみ処理施設整備費36億円の増額が計上された。増額の要件である“予期できない”“急激なインフレ”とは認められない。増額分の支出は2年後の予定だが、できる限り工事費増額の抑制を求める。(猪股議員)

【反対】新ごみ処理施設の契約後に生じた、物価高騰分の36.8億円追加について、市は設計変更の検討さえ行わない考え。市民の感情を考えるとどうしても理解が出来ない。25億円もの豪華なにぎわい機能の内容を見直すべき。(宮崎議員)

【賛成】市は、国や県のマニュアルに則り工事費の物価上昇分を積算しており、下請業者も含め適正な価格での工事の為の措置と考え、計上された債務負担行為額は致し方ない額と判断した。計画通りに整備完成することを望む。(大谷議員)

49号 地域包括支援センターの支援事業を常勤換算や職員配置で柔軟に対応出来るよう条例を改正する

【賛成】基本の第一号被保険者に対する専従職員数は変わらない。仮にセンターが現状の5か所から1か所増えたとしても社会福祉士、保健師、主任ケアマネの配置は変わらない確認ができた。今後も十分な配置をしていただきたい。(渡辺議員)

51号 菖蒲学校給食センター跡地を2億574万円で株式会社ペリカンに売却

【賛成】自校方式学校給食を順次進めて欲しいとの要望時に、設置までは使用すべきとした施設であり、その後倉庫となっていた施設である。駐車場の設置には、樹木を残し、埋設物は契約不適合責任とならない対応を望む。(渡辺議員)

【賛成】市は民間への売却に当たって、旧菖蒲学校給食センターの地下埋設物の調査を行っていない。将来、有害物質などが出てきた場合に市の責任が問われる可能性もある。今後、事前の調査など慎重に対応するべきである。(猪股議員)

64号 議員及び市長等の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例

【反対】市長・副市長と議員の期末手当を0.1か月分引き上げる提案だが、市は県内他市の引き上げの状況も把握していない。市の特別職報酬審議会の意見も聞かないで決めるのは、市長と議員のお手盛りとの批判を免れない。(猪股議員)

65号 一般職職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

【反対】反対の理由は、市職労と交渉を妥結していないにもかかわらず一方的に提案してきたこと。給与改定しても地域手当の引き下げで賃上げの実感が持てないこと。市職員の賃金が県内で最低であり賃上げこそ実施すべき。(川辺議員)

債務負担行為額約36.8億円が議論された！ 「新ごみ処理施設」工事現場見学会

広報委員会が行ってきた！



1 今までにない大プロジェクト

賛否が分かれる大事業

工場見学では「焼却炉の性能」「発電能力」「環境対策」等の施設の概要、余熱利用施設等の説明、施工業者の紹介や建設現場の説明を受けました。「ごみ処理場の統合・新設の必要性はわかるけど高すぎる」「賑わい機能と斬新なデザインは必要か」など賛否が分かれている事業の現場を見る機会になりました。

2 新ごみ処理施設の基礎知識

稼働予定は令和9年4月

場 所：菖蒲町台（菖蒲清掃センター周辺）
面 積：約40,000㎡
施 設：エネルギー回収施設（燃やせるごみ155 t / 日）
マテリアルリサイクル施設
（燃やせないごみ・粗大ごみ11 t / 日）
高 さ：33m（地上6階・地下1階）※煙突部分/59m
事業費：約422億円（建設費/運営費/施設解体費）

どなたでもご覧になれます！

見学会の概要・申込先

期 間：令和8年9月頃まで
日 時：火～木曜日 9時～15時の間
所要時間は1時間半程度
場 所：現場事務所3階*
（菖蒲清掃センター隣）
申込先：資源循環推進課
（☎85-1111/内線348）
詳細は市ホームページへ➡



※3階の展望デッキまでは階段になります。介助が必要な方は申込時にご相談ください。



一般質問 皆さんの声を議会へ!



4日間で22名が登壇

紙面の都合で一般質問は要約を掲載しています。記事は600字または660字(写真の枚数によって異なる)以内で質問した議員本人がまとめています。



QRコードから録画映像へGO!

各議員の一般質問は録画映像をインターネットでご覧いただけます。掲載記事の議員写真横にQRコードを掲載しています。本紙をご覧ください詳細についてはQRコードから録画映像を是非ご視聴ください。

要配慮児童に対する保育園等の取り組みは

A 共通認識を図るための事前面談を実施する

齊藤 広子 議員

公明党久喜市議団

Q 希望された場合しっかり情報共有をして前向きな相談体制を作っていくべきと思うが、いかがか。

A 来年の4月入所時期に、事前に入所相談会を設けて、より相談しやすい場を作る等、出来る事から始めていく。

地域社会が多文化共生を実現させるには!

Q 外国人に対応している支援をまとめサイトとしてホームページに載せられないか伺う。

A 外国人の方々が必要とする生活情報を集約し、より使いやすいウェブサイトを構築したいと考えている。

改正道路交通法の自転車の交通ルールについて

Q 罰則の強化で危険運転を減らしていくと同時に、重要なのは市民の安全意識を高める取り組みだ。警察等と連携し、安全対策について周知していくべきと思うが、いかがか。

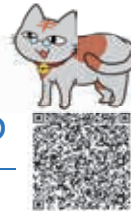
A 新設された内容の周知等を継続して行うと

ともに、令和8年5月23日までに施行を予定されている制度等についても、警察と連携し、市ホームページや「広報くき」等により周知を図ってまいりたいと考えている。

スマートロック*で迅速な避難所開設を

Q 静岡県藤枝市では、防災拠点と学校体育施設等にスマートロックを導入し、避難所運営の迅速化並びに小中学校体育館施設の夜間貸出しにおける利便性向上を図っている。久喜市でも防災の強化として活用すべきと思うが、いかがか。

A 防災のICTの推進は、かなり進んでいる。スマートロックも把握しているので、調査研究を十分にしたいと考えている。



ながら運転の罰則

次世代の負担を考慮した公共施設再編を

瀬川 泰祐 議員

Q 公共施設の再編を進める理由は、今後35年間の維持管理費用の総経費が約4647億円にのぼるため、この費用を20%削減し、次世代の負担を減らしていく必要があるからである。その前提に基づき、施設の統合や閉鎖を進めていくためには、地域住民への丁寧な説明と納得のいく対話が不可欠だが、このような前提の理解は得られているのか。

A 地元説明会では必ず前提事項を説明している。また過去のアンケート結果でも、積極的に削減を進めるべき、また削減を容認する意見が70%を占めていることから一定の理解はあると考えている。

Q 施設ごとの利用状況、維持管理費用などを周知し、より多くの市民に適正配置の必要性を理解してもらい取り組みが不足していると感じるが市の見解は。

A 個別施設計画には書かれているが、情報量が

久喜みらいの会

多いため、今後は施設ごとの状況をわかりやすく情報発信し、市民の皆様には施設の状況や適正配置の必要性をご理解いただけるよう取り組んでいく。

Q 公共施設の総量を減らす以上、既存施設を代替施設とし、公共施設全体の稼働率をあげることが必要だ。学校は地域の中心に存在していることが多く、世代を問わずに集うことができる場。学校施設を代替施設として有効に活用し、次世代にツケを残すことなく、適正に公共施設の管理計画を推進することを提案するがいかがか。

A 全国では学校の一部を集会施設にしたり、福祉施設として活用したりとか、そういった事例がたくさんある。安全対策などの課題もあるが、教育部局と慎重に考えていきたい。



南栗橋近隣公園の在り方は

田村 栄子 議員

市民の政治を進める会

Q 南栗橋12丁目の公園に新たに設置される器具、設備等の説明が近隣住民に不十分である。疑問点は①バーベキュー設備の配置②野外ステージ設置③健康遊具の設置④利用者の駐車場増設⑤騒音制限、ごみの放置、駐車違反等の管理者配置は。

A ①公園内の修景池撤去の後に、かまど及びテーブルを、バーベキュー場とデイキャンプ場を各6区画設置②野外ステージは公園中央に③健康遊具は背伸ばしボード、うんてい等6基④公共用地に新たに造る予定⑤管理者の配置（民間活力の利用）やルールは検討後、案内看板の設置やホームページで周知していく。



工事中の南栗橋近隣公園

南栗橋地区の人身事故発生の交差点の対策

Q 市道栗橋356号線で起きた事故が二度と起きないように対策を願う。①事故の原因、遠因は②交差点に信号機の設置を③ハンプ*の設置を④再発防止策を伺う。

A ①現在原因、遠因の精査中②信号機設置は無理③ハンプの設置も無理④交差点の路面標示ダイヤマークはつける予定である。見通しをよくするために街路樹の剪定や伐採を行う。

利根川堤防上の指定緊急避難場所の見直しは

Q 堤防は川の氾濫に備えたものであるから、避難場所として不向き、見直しをすべきである。

A 一時的避難場所として地域防災計画に位置付けたい。最大震度7でも液状化の危険度は低い。

栗橋駅東口まちづくりの進捗状況は

Q まちづくりの進捗状況は如何か。

A 住民の多くは区画整理より道路整備を望まれていたので、再度コンサルタントに案の作成を依頼した。



ハンプ

…交通安全対策のために、道路の路面に設けられた凸状の部分のこと。通過する車両を一時的に押し上げるもので自動車を減速させて歩行者・自転車の安全な通行を確保することを目的に設置する。

中学校の部活動地域移行の進捗状況は

A 久喜市内中学校の約25%の27クラブが設立



榎本 英明 議員

久喜みらいの会

Q 27クラブ中、市内全域から参加可能なクラブはあるか伺う。

A 27クラブ中4クラブが参加可能。

Q 指導を希望する教員の兼職兼業の対応を伺う。

A 具体的手続きについて仕組みを作り、令和6年8月に解説資料・説明動画を作成・提供した。

Q 部活動の送迎や保護者の負担金を伺う。

A 会場が遠方の場合にはスポ少同様に保護者送迎となる。現時点では補助金を活用しているため保護者負担金は発生していない。

菖蒲地区小学校5校の統合について

Q 菖蒲地区小学校5校のPTA会長から統合等のアンケート要請を受けての教育委員会対応を伺う。

A 児童数減少を地元の方々に周知・認知して頂いてからアンケートを行いたい。実施時期・内容は今後検討をしていく。

Q 菖蒲地区全児童数は令和12年に455名となり、5校×6学年=30クラスの内、11クラスが1

桁児童数クラスとなる。今後複式学級を取り入れるのか。

A 久喜市としては、複式学級は行わず市費負担教職員を採用し対応をする。

Q 統合後に、スクールバスを菖蒲地区循環バスとして1台でも運用する考えはあるかを伺う。

A 特定旅客と一般旅客とでは様々な課題がある。今後関係部署と連携し調査研究を進めていく。

農業と休耕地について

Q 拡大していく耕作放棄地の対応を伺う。

A 新規参入企業や拡大志向のある担い手に農地確保として耕作放棄地を集積集約化し、県と連携を図り支援をしていく。



久喜市産の農産物を広くPRし

農産物のブランド化を



樋口 智洋 議員

久喜みらいの会

Q 農作物のPRで今力を入れているものは。

A 環境に配慮した方法で栽培された米、かぼちゃ、キャベツの特別栽培農産物*や、JA南彩においては、栽培管理が比較的容易なピーカンナッツや青パパイヤの栽培に取り組んでいる。管理が容易な作物の導入により、農業の振興や、遊休農地の減少、担い手の確保につながると考えている。

Q 第3回全国梨選手権で、久喜産の彩玉が最高金賞を受賞し、全国ナンバーワンの栄冠に輝いた。また、久喜市の偉人で埼玉県東部地域に梨栽培を伝え広めた五十嵐八五郎氏がいるが、久喜市産の梨のPRと併せて五十嵐八五郎氏を広く周



埼玉梨の功労者 五十嵐八五郎の報恩碑（久喜市六万部）

知することは考えているのか。

A 市の各種SNSで情報発信を行った。今後も久喜市の梨を全国的にPRするため、広報紙や各種SNSでの情報発信に努めるとともに、ふるさと納税返礼品として、梨やその加工品などのさらなる拡充を生産者に働きかけていく。今後、五十嵐八五郎氏の功績の紹介と久喜市の梨の新たなブランド化について研究していく。

集会施設の補助制度（修繕）の見直しを

Q 集会施設の増築・改築・修繕工事などに対して補助金を交付する制度があるが、建設後10年経過しないと対象にならない。予防保全の観点から、期間を設けずに対応できないか。

A 集会所の修繕については、近年の異常気象に伴い、風雨や降ひょう等による施設の破損の相談も増加している。建築年数にかかわらず、修繕が必要となるケースも考えられるので、補助要件の見直しを検討する。

聴覚機能の衰えの早期発見・早期介入を

A 希望者に聴力検査と聞こえる体験を実施

大橋 きよみ 議員

Q 耳の虚弱・聞き取る機能の衰え（ヒアリングフレイル）を放置すると、心身の活力の衰えが進み、認知症や鬱状態になるリスクが高まるという。介護予防事業等で「みんなの聴脳力チェックアプリ」を活用し、早期発見・早期介入をすべき。

A アプリを活用した聴力検査と、軟骨伝導イヤホンで聞こえる体験を実施。受診勧奨も取り組む。



ヒアリングフレイル（聴覚機能の衰え）の早期発見について
町田市のチラシ

徘徊対策、爪Qシール*で家族の不安を軽減

Q 現在提供しているものと併せて、必ず身につけるといった観点で、爪Qシールや洋服にアイロンなどで転写できるQRコードの提供を。

A 保護するための手段が増えることは、更なる

公明党久喜市議団

安心につながる。他の自治体の事例も確認しQRコードを活用した方法について実施を検討する。

ペット問題の連携強化について

Q 高齢者のペット問題は、福祉部と環境課が連携し取り組んでいる。成果と相談体制について伺う。

A 福祉部と環境課で資料を作成し、「けあプロナビ」に掲載。高齢者のペット問題は、当事者は解決が難しい。現在、環境課で個別の相談に応じている。相談窓口を分かりやすく掲載し周知する。

菖蒲地区の防犯対策と道路整備について

Q 市道菖蒲52号線と小林小学校前交差点までの道路整備・防犯灯の設置について伺う。また、菖蒲運動公園の防犯カメラ設置の考えを伺う。

A 道路線形を改善し、歩道を設けた拡幅を計画している。整備方法の検討に時間を要しているが、ご理解とご協力を頂きながら計画を進めていきたい。今年度は、堂浦橋南側の舗装を修繕し防犯灯は検討。菖蒲運動公園の防犯カメラは設置する。



地域公共交通施策の最適化を

丹野 郁夫 議員

Q 来年度に実施計画を策定し、現在の公共交通の再編を進めるとしているが、どのような交通体系になるのか見えてこない。具体的な策は。

A 現在の循環バス・デマンド・補助タクの3種の公共交通や、鉄道・民間バス等に加え、スクールバスや企業バスの活用等を模索し、総合的にどのように組み合わせていくのか検討する。また、乗換え機能を有する交通結節点の設置を検討している。

Q 市民の意見・要望をどのように吸い上げるか。

A 地域公共交通会議の中でご意見を頂く。

Q 交通会議だけでなく議会や区長会等も含め、中間報告もしながら丁寧に進めて頂きたいが。

A タイミング等を見計らってご報告差上げたい。

移動型市役所サービスの検討を始めよ

Q 地域公共交通施策やアセットマネジメントと併せ、将来的な行政のあり方として市の見解は。

A 現在はコンビニ交付や電子申請届出、郵送や家庭訪問等による各種受付等があるため、現状で

公明党久喜市議団

は難しいが、今後の行政サービスについては社会情勢の変化等にあわせ、不断の検討を進める。

Q 例えば高齢者比率の高いわし宮団地に、定期的に福祉的な行政相談窓口を運営してはどうか。

A URとも協議したうえで、まずは試行的に高齢者向けの窓口を設置する方向で検討している。

（仮）鷲宮西小中学校通学路の安全対策

Q 県道川越栗橋線と鷲宮西中前通りの交差点がクランク状となっており危険。対策を求める。

A 県道の歩道整備に時間を要することが見込まれるため、市が単独で出来る対策を講じていく。

その他の質問

◇埼玉西武ライオンズ協定の活用を



安全対策が必要な通学路の交差点



爪Qシール

…爪に貼り付ける二次元バーコードシールで、このシールを貼り付けた認知症の高齢者が行方不明になった場合、発見した人がスマートフォンで二次元バーコードを読み取ると、必要な情報が表示される。

コミセン休館日の週1方針は再考すべき!

A 休館日、利用時間の見直しは再検討していく



春山 千明 議員

久喜みらいの会

Q 令和7年度の予算編成に向けた事業見直しの中で、開館時間の短縮と休館日の増加が挙げられた。利用者の利便性は後退するもので理解し難い。再考すべきだが伺う。

A 利用者にアンケートを実施し、今回の見直し案に反対の意見が多い時はこの案を取りやめる。

高速道路アンダーパスのごみ問題を解決すべき

Q 不法投棄のごみゼロを目指すべきだが。

A 注意喚起の看板設置、パトロールによるごみの回収を行っている。今後、久喜警察署と連携し監視を強化し、定期的な清掃、除草等を行い周辺を整備してごみを捨てにくい環境を整えていく。



アンダーパス内の不法投棄ごみ

民間事業者との防災協定をさらに充実すべき

Q 協力事業者が備えておくべき備蓄品や置き場等の整備を充実すべき。

A 協定先と受け入れ態勢の協議をしていく。

Q 備蓄品の置き場等協力事業者負担が発生している。自主防災組織への補助と同じように市からの補助金システムを構築していくことも必要だが。

A 初の提案なので先進事例を研究、調査する。

「端末重視で学力低下」報道、久喜市の教育は?

Q 教育とICT先進国のスウェーデンで「端末重視で学力低下」「脱デジタルに舵を切った」という衝撃的な報道があった。久喜市の先進的な教育DXとのギャップに驚いた。「読み書きそろばん」重視の小野市や外国の動きも見過ごさず未来を担う子供にとって最善の教育施策を進めるべき。

A 「久喜市版未来の教室」による教育DXをさらに推進し、併せて「知・徳・体」を一体で育み、全人格的な成長を促す教育を進めて行く。

賃貸借契約の協議に際しては

久喜市の行政対応に改善を求める



杉野 修 議員

日本共産党久喜市議団

Q 桜田コミセン、こどもの遊び場の賃貸借契約に当たっては、久喜市は長期間にわたり協議の内容を文書で確認することを怠ってきた。

重要な協議を口頭確認だけで済ましたことは、単なるミスではすまない。後で「言った、言わない」になったときどうするのか。

A これからは会議を記録するなど改善を図る。

Q この協議で相手方(ヤオコー)は、賃料の消費税は外税で、との発言をしてきたかそれとも8月が初めてか。

A 8月の協議以前には消費税に触れていない。

Q 今回のように双方が重要事項説明*書を作成せずに推移させてきたことにより、市民から行政への信頼を損ねることになっている。協議や交渉はきちんと全文を録音記録した上で合意文書として残すことをするべきではなかったのか。

A 今後の契約協議に当たっては、ガイドラインに入れ適正な事務執行ができるよう改善したい。

災害避難所の運営に関し、改定作業と予算の確保を求める

Q 政府は、災害対策などの新たな指針を自治体に向けて改定するとの報道があった。把握しているか。またいかなる対応をしていくのか。

A 具体的な指示はないが把握はしている。

Q 被災者の生活環境改善のためにも国際基準となっている「スフィア基準」を適用するとのことだ。かねてから会派として導入を求めてきた。しかしそのためには、避難計画を改定し、そのための財源を確保する必要がある。

A 見直しに当たり、市民からも意見をいただく。



台湾の家族用テント



重要事項説明

…売買契約・貸借契約・委託契約に際して重要事項説明書に基づき、契約に関する重要事項を消費者に対し説明することで、「そんなことは聞いてない」という事を原因とする紛争を防止するためのもの。

高齢者見守り対策の更なる充実を

A 費用対効果を含めて手段を考えていく

山田 正義 議員

公明党久喜市議団



Q 市が行っている単身高齢世帯見守りの現状は。

A 主として、民生委員による訪問や、要援護者見守り支援事業として、ガス会社、新聞販売店等53事業者と協定を結び見守り活動に協力を頂いている。また、配食サービス事業を利用した見守りや緊急時通報システムによる安否確認を行っている。

Q 現在の事業に併せてデジタル的な（センサーライトや電力センサー等）見守りを取り入れて重層的に高齢者の見守りをする必要があるのでは。

A 現時点での導入は考えていないが、費用対効果も含めてより良い手段を考えていく。



Q 市内における特殊詐欺被害の発生状況は。

A 令和6年は9月時点で24件、被害額4107万円。

Q 高齢者世帯の被害を軽減するため、迷惑電話防止機能付き電話購入に対する補助金支給や詐欺対応の通話録音装置の貸出し等の実施検討は。

A 現在、市のホームページや「広報くき」において特殊詐欺への注意喚起、関係機関と連携した防犯啓発活動等による防犯意識の向上を図っていることから、現時点では迷惑電話防止機能付き電話購入に対する補助金や詐欺対応の通話録音装置貸出し等の実施は予定していないが、他自治体の導入事例の調査研究や情報を収集していく。

リチウム蓄電池の回収について

Q 充電式小型家電やモバイルバッテリー回収時の発火事故未然防止対策として回収ボックスを公共施設に設置して回収してはいかがか。

A 引き続き適切な分別を周知し、新ごみ処理施設稼働(R9.4)に併せ収集方法を検討していく。

その他の質問 ◇地下漏水時の水道料金減免

コミセン「さくら」の施設の今後の方向性は

A 他の用途に使用する事も含め地域と協議する

大谷 和子 議員

久喜みらいの会



Q 鷲宮東コミセン「さくら」は存続を求める請願が出され趣旨採択となった。令和6年3月改訂の個別施設計画で、令和11年度までに方向性を検討となっている。市は地域住民と施設の方向性について、どのような方針で協議に臨むのか。

A 請願が趣旨採択となったことは大変重く受け止め「第1期中に機能・建物の方向性について検討する」とした。今後の方向性について、他の用途に使用する事も含め地域と協議していく。

Q 他の用途に使用すると、例えばどのようなことが想定できるのか。

A アセットマネジメントを進めると市が事務室を提供



鷲宮東コミセン「さくら」

している公共的団体（シルバー人材センターなど）の事務局移転が課題となる。相手方との合議形成が必要だが移転先として考えられる。

Q いくつかの団体事務局を集約しても、諸室に余裕がある。請願者は「さくら」を防災施設として残すことを望んでいた。余裕諸室を、地元の防災力強化に役立てる施設に転用してはいかがか。

A 防災施設として残すことを望んでいるのは承知している。こうした案も含めて、地域の皆様の考えを伺いながら丁寧に協議していく。

協働の担い手、市民活動の現状と課題

Q 市民活動の高齢化や後継者不足は喫緊の課題。「久喜市民まつり」の実行委員会の解散は記憶に新しい。どのように考えているか伺う。

A 新たなボランティアの確保が必要。市内の小中学校や高校、本市と包括連携協定を締結している民間企業等と連携協力し、育成に努めていく。

その他の質問 ◇小中学校連携の取り組み

各コミセンの休館日を増やすべきではない!

A 利用者の意見を伺い、見直す方向で検討



宮崎 亜希 議員

無会派

Q 令和7年度の予算編成に向けた事業見直しで「各コミセンの休館日を増加する」とあったが、市民活動の低下になるという考えはないのか。

A 利用者から「毎週休館することはやめてほしい」などの意見も頂戴したため、見直す方向。

各集会所の無断キャンセルにペナルティを

Q 久喜5地区の集会所の無断キャンセル数が急増した。各コミセンと同様に、措置が必要では。

A ポスター掲示や利用者へのチラシの配布などで注意喚起を行う。予約制限は今後の状況で検討。

東町集会所存続の市長と市民の合意内容確認

Q 10月の話し合いで、市長は「令和8年度、東町集会所の名称は廃止。久喜東コミセンの分室として有料化。大規模修繕が必要となるまで市で管理する。」と市民と約束をしたが、間違いはないか。

A [市長] 内容に間違いはない。

Q 市民とのこの約束は守られるのか。政治判断を下した市長が目指す個別施設計画改訂の目処は。

A [市長] 検討委員会や市議会議員の皆様には、ご理解を頂けるように丁寧に説明してまいりたい。できる限り速やかに合意が図れるように努力する。

振り込め詐欺被害防止放送の内容に改善を

Q 振り込め詐欺の被害は年々増え、電話による詐欺が増加しているが、市の防災無線の注意喚起は2つの定型文のみ。警察からの情報は別の内容である事も多い。より正確な内容を放送すべき。

A 最近の特殊詐欺は手法や手口が多岐にわたるため、改めて警察と協議し内容を検討していく。

その他の質問

◇市長のSNS投稿写真について、個人情報に配慮を



投票所へ行けない方の権利を保障すべき

渡辺 昌代 議員

日本共産党久喜市議団



Q 10月に行われた衆議院選挙では期日前投票所が全て開設に至らなかったのはなぜか。

A モラージュ菖蒲ではすでにイベント開催が予定されていたので、できないと判断をした。

Q アリオ鷲宮店、桜田コミセンなど期日前投票所を拡大して投票率を上げるべきでは。

A 現在7カ所で行いバランスがとれている。今後見直しのタイミングが来た時判断していく。



開票所の様子

Q 郵便投票*を拡大して投票所へ行けない高齢者、障がい者の対策をすべきではないか。

A 選挙管理委員会でも必要と考えている。連合会を通じて、公職選挙法の特別委員会に、要介護3まで拡大して欲しい趣旨の要望を行っている。

Q 自宅で介護を受けている方、介護認定を受けていなくても自力で投票所へ行けない方の投票の権利を保障するため移動支援を実施すべきでは。

A 送迎バスやタクシー利用の自治体の把握はしているが、現段階で実施することは考えていない。

公共施設個別施設計画は市民の福祉向上に沿っていない、再検討すべき

Q 栗橋新行政センターはこれまでの構想である栗橋市民プラザとすべきではないか。

A コミュニティ機能は防災公園管理棟へ整備するので、計画は見直し新行政センターとした。

Q 栗橋中央コミセンの利用は新行政センター完成までとすべきではないか。

A 栗橋中央コミセンは第一期中に除却する。

その他の質問

◇小中学校の体育館トイレの洋式化◇「星に語りて」の上映を◇有機農業・ソーラシェアリングの導入を◇本町集会所の維持を



郵便投票 …身体障害者手帳や戦傷病者手帳所持者のうち、一定の障がいがある方や要介護5の方は自宅等で郵便等による投票ができるもので、あらかじめ選挙管理委員会に申請して郵便等投票証明書の交付が必要になる。

様々な分野の業務に外部人材を活用しては

A 必要性と活用方法について検討していく

川内 鴻輝 議員

久喜みらいの会



Q 本市の人事異動制度の課題について伺う。

A 900人を超える職員を一括して評価する必要があり、職員の特性や傾向を反映した項目を設定して評価することが難しい。

Q 様々な分野の業務に外部人材を活用しては。

A 外部人材の活用は、多様な視点やアイデア、専門的な知識や経験を取り入れる機会となり、行政課題に対して効果的な解決策が出るのが期待される。一方で、給与等の待遇、市との利害関係、情報漏えいやコンプライアンス等の課題もある。

Q スペシャリスト人材を育成するため、中長期的な課題への対応が必要な部署や、本人が希望すれば、通常の異動年限より長い期間配置できるようにしてはいかがか。

A 組織全体を俯瞰して問題解決をしてもらいたく、まずは管理職を目指して欲しい。ただ、特定の分野にやる気のある職員が長年同じ業務に従事することも大切なことであると認識している。複

数年かけて実施する事業がある部署や専門的な知識の習得のため、後任の育成に相当な時間を要する部署においては、通常の3年から5年のサイクルより長いサイクルで配置しているので、今後もそのように対応していく。

今後の市民体育祭の方向性は

Q 各地区の市民体育祭と他事業の再編を進めるとい方針が示されているが、現在盛り上がっている体育祭については、現状のまま存続させる方向で良いか。

A 各地区の意向を伺い、継続も当然あり得る。



その他の質問 ◇教育現場に桃太郎電鉄の活用を

保留児童解消に向けた計画の策定を

A 子ども・子育て支援事業計画に加える

新井 兼 議員

久喜みらいの会



Q ①希望する保育施設に入所できない保留児童数の状況、要因は。②入所保留者を減らす、受入れ枠の拡大の取り組みは。③小規模保育施設に預ける保護者が、3歳児以降の預け先探しに苦労する「3歳の壁」の解消の必要性は。

A ①求職活動休止27人、転職希望46人、育児休業延長155人、私的な理由102人の計330人(令和6年12月入所選考希望)。特定の施設のみ希望、育児休業の延長希望の増加が要因。②市内在住の方を優先して選考を開始。各保育所等と協議し、歳児別の受入れ枠の拡大を調整。③全12園が市内民間保育所等と優先的受入れに関する連携協定により、今年度卒園する84人中33人が入所予定。連携協定先の園



を希望しない場合は、加点により、3歳児の入所に配慮しているが、受入れ枠の拡大、連携協定先を増やしていく調整も必要と認識。

内部統制の視点からリスク管理を検討すべき

Q 職員の不祥事や事務処理上のミス等を未然に防ぎ、被害を最小限に留める体制づくりが必要と考える。①リスクを纏めたヒヤリ・ハット集、異動時に失敗しやすい点を引き継ぐ等の組織的な指導・取り組みはあるのか。②内部統制の整備・運用は、一般市は努力義務となっている。試行的な取り組みを行ったのち、要否を判断すべきでは。

A ①全庁的な取り組みではないが、各所管課でマニュアル等を策定し、リスクへの一定の対応はなされている。②包括的な内部統制は行っていないが、リスクの洗い出し等を検討していきたい。

その他の質問

◇メディア情報リテラシーを養うデジタル・シティズンシップ教育の推進を

太田小学校体育館の放送設備を更新すべき



A 応急的な対処ができるか検討する

岡崎 克巳 議員

公明党久喜市議団

Q 現在、太田小学校では老朽化に伴う外壁改修工事に取り組んでいる。老朽化は放送設備の音響にも影響が及んでいる。卒業式や入学式までに体育館の放送（音響）設備を更新すべきだ。

A 太田小学校の体育館の放送設備は、設置から相当の年数が経過していることから部品交換等ができず、スピーカー等を含む全面的な改修が必要となっている。そのため、設計を行った上で工事をする必要があり、早期の全面改修は難しい状況だが、卒業式や入学式などに影響が出ないような応急的な対処ができるか検討する。



外壁改修工事中の太田小学校

して「災害時における被災者の一時的な施設等の提供に関する協定書」が締結され、地域の皆様の安全に協力頂けることになった。この協定を推進するため、平時から協力関係を築き、地域防災力の向上を図っていくことが重要だ。協定内容と市民への周知、平時からの連携体制を伺う。

A 協定により“市内で災害が発生、または発生するおそれがあり、避難指示等を発令する際、ヤオコーにより施設の安全が確認された場合に、被災者が避難してきた際の駐車場及び被災者が避難するための一時的な施設の提供”について、本市からの要請によりご協力いただけることになった。市民への周知は、広報12月号とHPに協定書の写しを掲載した。自主防災組織や自主防災連絡会、出前講座でお知らせする。連絡体制は相互の連絡先、担当者、協定内容の役割を毎年度、確認し体制を確立していく。

災害時における防災協定の推進について

Q 久喜市と㈱ヤオコーとの間で市内3店舗に関

学校で漏電や火災のリスクが放置されている



A なるべく早く改修を進めたい

貴志 信智 議員

無会派

Q 市役所の停電事故を受けて法定点検結果を調査した。多くの施設の電気設備がリスクを指摘されながら放置されている。改修の目途が立っていない施設数は。

A 行政センター3箇所、文化会館16箇所、コミュニティセンター8箇所、学校67箇所。

Q 高圧ケーブルやPASの耐用年数を大きく超過して使用するリスクを認識しているか。

A 停電や火災事故のほか、周辺施設も停電する波及事故が起こる可能性がある。

Q 重大な事故のリスクを認識しながら、放置することは許されない。PCB*検査も実施していない学校



等がある。速やかに進めるべき。

A PCB検査の必要性は認識していたが、そこまで手が回っていなかった。精査を進める。

（栗橋）堤防上の新施設は避難所なのか？

Q 市長は、約5億円をかけて栗橋の堤防上に整備する施設を「地震等の災害時における一時的な避難先」等とする方針。具体的な用途は。

A 地震時の「避難場所」と位置付けたい。

Q 「避難所」は学校等のように災害時に滞在出来る。しかし「避難場所」はグラウンドや公園と同列。しかも地震限定ということは、洪水時は一時的な避難すら出来ないのか。

A 洪水時の避難場所にする考えは無い。

Q 栗橋の方の待望は洪水時の避難先。堤防の上ではなく、栗橋駅前に洪水時の避難も可能な施設を整備すべき。堤防上の新施設の建設スケジュールは？

A 地盤沈下により、建設時期は未定。

PCB

…ポリ塩化ビフェニルの略称。電気機器等に使用されている有害物質。健康被害を引き起こすため、1972年に生産、輸入が禁止された。法に基づき検査、保管、処理を進める必要がある。



中落堀川上流(香取公園南側)の浚渫を^{しゅんせつ}

A 本年度、12月中旬から1月にかけて実施する

成田 ルミ子 議員

Q 香取公園南側の中落堀川は、しばらく浚渫が行われていないため、泥の堆積があり、草木が河川の中にまで繁茂している状況や、虫の発生に近隣住民から苦情が来ている。道路にまで繁茂している状況は早急に改善が必要だが。

A 本年度、最上流部である、大境橋から280メートルの区間で浚渫を実施し、除草についても同じく実施し、適正な維持管理に努める。

Q 北陽高校とアリオの間の遊水池のまわりも、かなり草が伸びており、一体的な作業が必要だが。



香取公園南側(大浦)の中落堀川

A 現状を把握した。速やかに行う。

道路のセンターラインがない。補修すべき

久喜みらいの会

Q 青葉けやき通り、青毛ピースロードはセンターラインがない。いつ補修するのか。

A 本年度中に補修し完了を予定している。

Q 住民からの通報に対しての返答は速やかか。

A 返答を希望の方には状況を速やかに説明する。

Q 高耐久の塗料の研究はしているのか。

A 埼玉県警と、北首都国道事務所で耐久性の高い塗料を使用している。今後調査研究する。

出前講座をニーズに合わせて変更すべき

Q 少人数対応や日程の柔軟的対応、申込みの簡略化など、出前講座を受けやすくする施策を。

A 利用団体の状況に応じて柔軟に対応している。利用者が増えている状況と認識する。

Q 自分の目で見て考え、知ることが久喜市に愛着を持つポイント。出前講座の拡充によりシティセールスに活かせると思うが如何か。

A 出前講座の拡充で、市に愛着をいただく取り組みを、今後も教育部局と連携をしていきたい。



電子投票※の検討を進めてはいかがか

A 電子投票の国や他自治体の動向を注視する

園部 茂雄 議員

Q 2002年に地方公共団体の長・議員の選挙に係る電磁記録式投票機を用いて行う法律、通称電子投票法が施行された。その後10団体25回実施されたが費用負担、システム障害等で2016年以降は実施されてこなかったが、8年振りに2024年12月22日、に大阪府四條畷市の市長選挙で実施される。現在は多くの課題が解消され、プロポーザルによる企業との共同開発による費用負担を抑えた導入も可能と考えるが、今後の電子投票の検討を進めるべきだが市の考えを伺う。

A プロポーザルによる企業との共同開発によるコスト削減は難しいものとする。電子投票は開票作業の迅速化などのメリットがある一方で、導入に係る費用負担や投票の確実性の担保が課題であり、今後は国や他自治体の動向を注視する。

Q ファーストペンギンであれば費用負担を抑え、



様々なメリットがあると思うが認識を伺う。

A 確実性を一番に考えている。四條畷市はチャレンジ的な新たな試みであり注目している。

提案 自治体としてファーストペンギンの精神を持って様々な事業に挑戦して欲しい。

A E D使用協力事業所認定事業の取り組み

Q 緊急時に民間事業所が設置しているA E Dを無償で貸し出しする使用協力事業所認定制度がある。市民に分かり易いA E D設置場所を周知する必要があり、アプリ等での周知が必要と思うが、どの様に行うのか伺う。

A 事業所にアプリへの登録依頼と独自のA E D設置マップを市ホームページに掲載している。



AED使用協力事業所標章



電子投票

…投票所における投票で電子機器を用いて行う投票のほか、インターネットなどのコンピュータネットワークを介して投票すること。

高齢者世帯に防犯グッズの助成をすべきでは



A 防犯対策に係る助成については考えていない



川辺 美信 議員

市民の政治を進める会

Q 市内において闇バイト^{*}によるものと思われるような凶悪事件は発生しているのか。

A 久喜警察署、幸手警察署からはそういった内容の情報は来ていない。

Q 市民に対して行っている注意喚起とは。

A 防犯対策用品の活用は自宅の防犯対策として有効であること。雨戸やシャッターを閉める、自宅に多額の現金を保管しない、固定電話は留守番電話に設定し相手が不明な場合には出ないなど、市のホームページや「広報くき」の特集を通じて情報を発信し、防犯意識の向上を図っている。

Q 防犯グッズの助成は行わないとのことだが、他の自治体では助成をしているところもある。地域の防犯意識を高めるには効果的では。

A 防犯対策用品の有効性も、他自治体の事例も認識しているが、悪質な事件が発生しているという情報を発信し注意喚起を図っていく。

県道春日部・久喜線に横断歩道の増設を

Q 本町4丁目地内の横断歩道は、南中通り交差点と久喜中学校前の手押し式信号機しかない。安全に横断するためにも横断歩道を増やすべきでは。

A 横断歩道の設置は交通量や横断需要等を踏まえ判断している。市道久喜5201号線と5203号線の交差点について久喜警察署と協議する。



横断歩道設置要望の交差点

期日前投票所の増設により投票率の向上を

Q 桜田コミセンは東鷲宮駅に隣接し階下にはスーパーマーケットもある。来年の参議院選挙から期日前投票所を設置すべきでは。

A 投票所及び期日前投票所の運営体制を見直す際に桜田コミセンも選択肢に含める。

防災公園管理棟建設に向けて

奈良 政宏 議員

久喜みらいの会



Q 現時点での地盤状況及び防災公園管理棟建設の進捗状況を伺う。

A 15の地点で観測しており、盛土工事完了後から現在まで平均60cm程度の沈下があった。今後10cm程度の沈下が予想される。こうした状況を踏まえ、現在、管理棟を含む（仮称）防災公園の実施設計を進めている状況である。

Q 今後の予定を伺う。

A 全体のレイアウト図面等が作成できた段階で栗橋地区堤防強化事業対策協議会や水防団との意見交換を改めて行いたい。尚、令和6年度末までに実施設計を完了予定。並行して管理棟内に設ける利根川治水の歴史や防災について学習できるスペースを充実させるため、展示物の内容やレイアウトの検討、保管する資料の収集等を進めていく。また地盤の状況や復旧工事等について、利根川上流河川事務所と情報の共有を図り、建設工事及び造園工事のスケジュールを検討していく。

栗橋中央コミュニティセンターについて

Q 第1期計画で除却となっているが、敷地内全てか一部なのか伺う。

A コミュニティセンターのA棟、B棟及び体育館は除却する。くりっ子放課後児童クラブについては、当面の間維持していく。

Q 機能移転先である、（仮称）防災公園管理棟の建設状況によって、除却時期の変更はありうるのか伺う。

A 個別施設計画において、（仮称）防災公園管理棟の新築及び栗橋中央コミュニティセンターの除却は第1期中となっているが、（仮称）防災公園管理棟の整備状況によっては計画に変更が生じる。



（仮称）防災公園管理棟建設予定地の現在



闇バイト

…SNSやインターネット掲示板などで、短時間で高収入が得られるなど甘い言葉で募集し、詐欺の受け子や出し子、強盗の実行犯など犯罪組織の手先として利用され犯罪者となるもの。

桜田コミセンはバリアフリー欠陥施設だ 早急に改善を



猪股 和雄 議員

市民の政治を進める会

Q ①桜田コミセン施設内に点字ブロック、手すり、点字案内標示などがまったくない、施設の外にあるトイレ方面の通路に点字ブロックの設置を。②外の通路から入口自動ドアまで点字ブロックをつなげるべき。③入口の自動ドアが手をセンサーに近づけないと開かないシステムで、車いすの人や視覚障害者に対応していない。人が近づくと開く普通の自動ドアにすべきである。④階段に点字ブロックがつながっていない、階段の下やエスカレーターの乗降位置に警告ブロックがないのは危険である。これらの改善を進めるべきである。



入口につながっていない
点字ブロック

A 県の福祉のまちづくり条例*には適合しているが、①については福祉部局と協議して

いく。②ヤオコーと協議していく。③自動ドアに近づいたら開くようにセンサーの角度を調節する。④法令には適合しているため、追加整備は考えていない。

Q 桜田コミセンとこどもの遊び場の整備前に、福祉部とバリアフリーの協議をしていなかった。公共施設の整備の際には福祉部と協議すべきだ。

A [市長] 施設のバリアフリー化を関係部署と連携して取り組むよう指示した。今後も同様にしていく。

福祉避難所の早期開設を進めるべき

Q 災害時に、福祉避難所は2か所だけを先行して開設する計画であるが、少なくとも各地区1か所以上は災害発生後すぐに開設するべき。

A 検討していきたいが、現時点では2か所以外の早期開設はむずかしいと考えている。

その他の質問 ◇災害時要援護者見守り支援事業の登録者が大幅に減っているため、登録を進めるべき◇選挙の「投票用紙記入補助具」の広報を

議員提出議案第2号 久喜市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例

病気療養などで長期欠席した場合、 議員報酬と期末手当を減額する条例を制定しました

市議会議員が、病気やけがなどにより入院や長期療養で、市議会の定例会議、委員会、行政視察などに、連続して90日を超えて出席できなくなった場合に、議員報酬と期末手当を減額する条例です。

■ 条例の定義

この条例は14条建てからなり、療養、入院、長期不在その他の事由により会議等に出席できなくなった場合と、議員が刑事事件の被疑者または被告人として逮捕、勾留その他身体を拘束される処分を受けた場合の2つの事例を規定しています。

■ 報酬の減額と支給停止

療養等による長期欠席の場合は、欠席期間により支給割合を別表のように定め、逮捕・勾留の場合は、その日から当該処分が解かれる日までの期間を、日割りによる計算した額の支給を

停止します。合わせて期末手当についても欠席日数に応じて減額されることとなります。

例外規定として、公務上の災害、出産、議長が認める事由としています。

この条例は公布の日から施行されます。

別表

長期欠席の期間	支給の割合
90日を超え180日以下であるとき	100分の80
180日を超え365日以下であるとき	100分の70
365日を超えるとき	100分の50



埼玉県福祉のまちづくり条例

…高齢者、障がい者等が円滑に利用できる生活関連施設の整備を促進すること。福祉のまちづくりに関する施策を推進し、県民が安心して生活でき豊かで住みよい埼玉をつくるための条例。



各常任委員会 行政視察

福祉健康常任委員会

11月5日 愛知県蒲郡市「データに基づく健康状態不明者の把握やサロンへの医療専門職の関わり」

市内の後期高齢者について、国保データベース(KDB)システムにより分かったハイリスクアプローチ対象者を、内科医にかかっているか、健診を受けているか等で4区分に分け、健康状態不明者には保健師が全戸訪問や生活状況に応じた指導を行っている。市内115か所に及ぶ憩いの場、サロンへ保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士、理学療法士などの専門職が訪問して健康教室や個別相談もしている。

11月6日 大阪府八尾市「八尾市版重層的支援体制整備事業」

看護師、保健師、事務職、心理士を各1名ずつ置いた「つなげる支援室」を設置し、生活困窮担当を編入している。市民からの相談は断らない、担当ではない窓口であっても、どんな相談にも乗り、つなげるという相談支援体制を徹底。また計42機関の多職種・他機関による、つなげる会議（個別支援会議）を開催し、要援護者等が抱える課題を把握し、支援関係機関がそれぞれ果たすべき役割について調整を行っている。

11月6日 大阪府豊中市「はぐくみセンターの設置」

令和5年4月に、3つのポイントを掲げて、こども家庭センターの機能をもつ「はぐくみセンター」を設置。1つ目は、児童福祉・母子保健・教育・障がい児支援の包括的相談体制の構築について、2つ目は一人ひとりのニーズに応じ、確実に支援を提供について、3つ目は、こども居場所のネットワーク構

築、支援が必要な子どもに過さず場・支える場の提供について。包括的な支援が必要な子どもの支援を確実につなげている。

11月7日 愛知県豊田市「医療的ケア児を含む重度障がい児の入園対応」



医療的ケア児の入園を現在5名受け入れている。受け入れているこども園は公立3園、私立1園。想定している医療的ケアは、「経管栄養」・「たん吸引」・「酸素療法」・「導尿」・「インスリン注射等の対応が可能と判断した医療的ケア」。公立の園看護師の配置は22名、医療的ケア児の受け入れのため7.5時間勤務看護師8名、園を巡回する6時間勤務看護師14名が勤務。また保育士に対しての医療的ケア研修も充実。

建設上下水道常任委員会

11月5日 北海道北広島市「駅周辺の整備・開発」



当初からの都市計画において駅周辺を都市機能誘導区域に位置付けたことに加え、プロ野球球団の本拠地としてボールパークが開業したことで、駅前周辺を中心に急速な開発が進められ

ている。また、新たな駅建設も行う。この開発は、駅西口に複合交流拠点施設と居住交流施設を建設。民間企業が主体となりまちづくりを実施。民間企業の活力を活かした多様な官民連携のノウハウを学んだ。

11月6日 北海道富良野市「中心市街地活性化事業」

市の広大な面積のうち77haが市街地エリア。歩いて暮らせる利便性と機能性に富んだ「富良野流のコンパクトな街づくり」を推進。中心市街地活性化の推進母体として「ふらのまちづくり株式会社」を設立。民間主体のまちづくりをしている。この会社は、公的性格を持ち、国の補助金や制度資金の受け皿となり事業主体としてまちづくりを推進。また地価の維持、雇用創出、空き店舗の解消などを通じて市に還元し、双方の強みを活かした活性化を進めている。

11月7日 北海道恵庭市「緑と語らひの広場（えにあす）整備事業」



北海道内で人口が増加している数少ない自治体。駅周辺の公共機能の集約と、賑わいの創出をコンセプトに、中心市街地整備事業の一環として整備された施設が「えにあす」。市民福祉の多様な施設と民間の健康施設を一緒にすることで相乗効果や利便性が高まる点や、土地と建物に関する新しい契約や運用形態が今後の参考になる。複合施設内に保育所が併設されており子育て世代にとり、利用しやすい施設。多くの利点を確認できた。

総務常任委員会

11月6日 愛知県小牧市「新庁舎の建設について」



本庁舎に隣接して新庁舎を12年前前に建設。23年前、庁舎の耐震性に問題があることがわかり、本格的な議論を始め、現在に至る。新庁舎は、環境と人にやさしい建物をコンセプトに、屋上緑化・ダブルスキン・太陽光発電・グリーンルーバーなど環境面に配慮。建物内は、コミュニティスペースなどを設けており、各部課案内板などは大きく、各課のスペース、廊下なども幅広くなっていた。市民が使いやすく環境に優しい庁舎になっていた。

11月7日 愛知県刈谷市「東南海トラフ地震における防災・減災対策及びトイレトレーラーについて（防災面から）」

災害情報伝達では、災害時でのメール配信・市公式アプリ・防災ラジオ・Google マイマップによる通行止めの発信・防災DXとして、スペクティの導入・キントーンの活用と多種多様の伝達方法で行っている。刈谷市内に5カ所、大型備蓄倉庫を所有しており、災害時でも十分な備蓄品を保管している。また、トイレトレーラーを所有しており、近隣災害時だけに限らず国内で起こった災害地域に派遣を行っている。なお、平時では地元イベント等に活用している。

避難所にもなっている市内全小中学校の体育館を2023年度までに空調設備完了。エアコンの利用は授業の他、学校関係以外の団体でも有料で利用できる。

所管事務調査

総務常任委員会

12月10日 「桜田コミュニティセンターについて」



オープンしてから約1カ月経過した、桜田コミュニティセンターの集会室、会議室等を視察。また共用通路、トイレ等も視察したところ、いくつかの課題や改善点が見つかり、委員会として市長に申し入れを行った。

福祉健康常任委員会

12月11日 「民間保育所の要望に対する現状について」

民間保育所からの要望「①おむつ等廃棄物処理費用の業務負担補助、②公立幼稚園、保育園の発達支援学級の創設、③人材確保の支援、④職員研修費補助」に対し、市の現状を確認した。

12月12日 「屋内型こどもの遊び場の利用状況について」



開設から1カ月半が経過した。現在の施設の様子と利用状況について現地調査をした。土日の利用者は多く、今後始まる団体利用の予約は21日前までになった。ネット予約の要望があることや、休み時間の消毒を徹底していることなどを確認した。

建設上下水道常任委員会

12月12日 「水道事業の取組について」

「水道管の漏水対策について」「水道管の布設のあり方、考え方について」及び「水道ビジョンから見る経営状況について」、執行部より説明を受け、課題等の把握に努めた。

12月12日 「菖蒲運動公園の現状と菖蒲地区の治水について」



現地視察を行い、執行部より説明を受け、指定管理の内容等を把握すると共に、施設全体の利用用途等を確認した。

教育環境常任委員会

12月13日 「学校施設修繕（外壁・屋上防水）の現状及び今後の対応について」

校舎の外壁改修と屋上防水のこれまでの状況及び現在の工事の進捗状況、今後の取り組み方針について説明を受け、課題等の把握に努めた。



くき市議会だよりは、「久喜市音訳の会コスモスライブラリー」のご協力により、視覚障がいのある方にデージー版（音訳版CD）を発行しております。送付を希望される方は障がい者福祉課にご連絡ください。

表紙の題字は

県立久喜高等学校書道部2年の鈴木礼奈すずきれいなさんに作成していただきました。



作成者の感想

今回「くき市議会だより」の題字を書くという貴重な経験をさせていただき嬉しく思います。久喜市は、久喜高校生をはじめ、優しく穏やかな人がたくさんいる温かなまちであると日頃から感じています。そんな久喜市のイメージを、柔らかく、かつ力強い線で表現することを意識して書きました。

輝く！部活動紹介コーナー

太東中学校 ゲキ部(演劇)編

心動かすゲキ部の舞台！
ニヤンて素敵な
青春ストーリー！



「ダメ出し」よりも「ヨシ出し」

ゲキ部の伝統は「ヨシ出し」。課題や改善点を伝える「ダメ出し」ではなく、良いところを積極的に見つける「ヨシ出し」で生徒のやる気に火をつけます。指導を担当するのは、晩成書房戯曲賞で特賞を受賞するなど脚本家としても活躍する齊藤俊雄さん(元太東中教員)。「子どもたちが言いやすいようにセリフは変える。例えば言い間違いが続けば、言い間違えた方



に変えることもある。生徒が伸び伸び演技することが一番」。1年生から堂々と自分を表現する秘訣は「ヨシ出し」にあるようです。

全国大会より、「地域」に届けたい

「今後は、関東・全国大会ではない新たな舞台上で演するー」太東中ゲキ部は昨年の全国大会を最後に大きな決断を下しました。全国大会の常連として、演劇界にその名を轟かせていたゲキ部が選んだ舞台は「地域」。「福祉施設で上演した時に、みんなが私たちと一緒に歌って、泣いてくださった。心が通じたようで嬉しかった。お客さんの表情が見られる距離で芝居をしたいと思った」(3年:高橋さん)。

ゲキ部の舞台はこれからも、見る人の心を動かし続けます。



議会を傍聴しませんか

- 2月定例会議(予定)
- 2月13日 本会議(初日)
- 2月24日 代表質問
- 25・26・27・3月3日 一般質問
- 3月5日 議案質疑・委員会
- 7・10・11・12日 常任委員会
- 19日 委員会・本会議(最終日)



議会をネットで見よう!

本会議・一般質問をインターネットで、ライブ及び録画配信しています。

久喜市議会 中継 🔍 検索

QRコードを読み取ると
議会中継にいけます!



議会だよりの
キャラクター
「ギ飼猫」の
きくべーです



編集後記

「議会だよりが華やかになった」「読みやすくなった」という感想をお寄せいただきました。広報委員が紙面の構成と編集、原稿の執筆、写真撮影などすべてをこなしているの、読んで欲しい、手に取って欲しいとの思いが伝わっているのかな?と感じました。次は、議会での審議や討論などダイナミックさを感じられる紙面づくりをめざします。(川辺)

私たちが取材・編集しています(広報委員会)



◎委員長
○副委員長

- | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 樋口 | 貴志 | 奈良 | 上條 | ◎大谷 | ○川辺 | 成田 | 杉野 | 宮崎 | 山田 |
| 智洋 | 信智 | 政宏 | 哲弘 | 和子 | 美信 | ルミ子 | 修 | 亜希 | 正義 |